

愛媛日産自動車株式会社 車いす寄贈式を開催

～デジタル化で生まれた成果を地域へ還元 今年で4回目となる車いす寄贈～

令和8年7月10日(金)、愛媛日産自動車株式会社は、愛媛県社会福祉協議会において、地域社会への貢献活動の一環として車いす10台を寄贈いたしました。

当社は、地域の皆様に支えられながら事業活動を行っており、その感謝の気持ちを形にしたいとの思いから、社会貢献活動に継続して取り組んでいます。

車いすの寄贈は今回で4回目となり、毎回10台ずつ寄贈を続けてまいりました。この活動を継続できていることは、お客様をはじめ、地域の皆様のご理解とご支援の賜物であり、心より感謝申し上げます。

今回寄贈した車いすの購入資金は、お客様にお振込みによりお支払いいただくことで、紙の領収書に必要なだった収入印紙が不要となり、その削減費用を積み立てて活用しています。また、新車注文書の電子化などデジタル化・ペーパーレス化も推進しており、環境への配慮と地域貢献の両立を目指しています。

また、電気自動車と福祉車両の常設展示場「のるサポステーション」は、今年で開設3周年を迎えます。県内各地からの来場者も年々増加し、実際に「見て・触れて・体感」できる施設として、多くの皆様にご利用いただいております。今後も福祉車両の普及や地域福祉への貢献につながる拠点を目指してまいります。

愛媛日産自動車株式会社は、これからも自動車販売だけでなく、地域に貢献する企業として社会貢献活動を継続してまいります。寄贈した車いすが、多くの利用者の皆様の安心で快適な生活の一助となることを願っております。

最後に、本寄贈式の開催にあたりご協力いただきました愛媛県社会福祉協議会ならびに関係者の皆様へ、心より感謝申し上げます。

